第 22 回ベストエコドライブ・コンテスト実施要綱

１　目　的

ベストエコドライブ・コンテストを通し、トラックドライバーに求められる高度な運転技能と専門的な運転知識の向上を図り、他の模範となることで、ベストエコドライバーとしての自覚と誇りを持たせ、業界を挙げた交通事故防止活動と日常的なエコドライブの推進に資する。

２　主　催

公益社団法人鹿児島県トラック協会

３　後　援（予定）

国土交通省九州運輸局鹿児島運輸支局
鹿児島県警察
南日本新聞社

４　協　賛(予定)

南九州交通共済協同組合

５　協　力（予定）

公益財団法人鹿児島県交通安全協会
一般社団法人鹿児島県指定自動車教習所協会
いすゞ自動車九州株式会社南九州支社鹿児島支店
三菱ふそうトラック・バス株式会社鹿児島支店
南九州日野自動車株式会社
ＵＤトラックス株式会社鹿児島カスタマーセンター
陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部

６　期　日

令和８年１１月７日（土）　８：４５～１５：４５

７　場　所

鹿児島県交通安全教育センター：運転技能向上センター
鹿児島市谷山港１－２

８　競技部門

（１）大型車部門、中型車部門及び小型車部門の３部門とする。

なお、重複して他の部門に出場することはできない。

（２）出場選手枠は、大型車部門、中型車部門は、それぞれ 15 名程度、小型車部門は、10 名程度とする。

ただし、各部門の出場者は、１事業者当たり原則２名まで(女性ドライバーは除く。)とする。

なお、女性ドライバーについては、出場制限は設けない。

出場者多数の部門については、出場者の人数を調整する場合がある。

９　競技車両

各部門の競技使用車両は、以下のとおりとする。

（１）大型車部門は、積載量７トンクラスを使用

（２）中型車部門は、積載量４トンクラスを使用

（３）小型車部門は、積載量２トンクラスを使用

10　出場資格

（１）公益社団法人鹿児島県トラック協会の会員事業所に勤務する従業員で、過去３年間人身事故を起こしたことがなく、かつ、過去１年間無事故、無違反であること。

（２）事業主からエコドライブの優秀者として推薦を受けた者。ただし、既にベストエコドライバーに認定されている者を除く。

11　審査項目

（１）学科試験

ア　時間は 30 分で正誤方式（〇×方式）により試験を行う。

イ　試験内容は、一般常識 10 問、運転常識 10 問及び車両常識 10 問とする（１問５点で 150 満点)。

（２）実科試験

競技コースにおいて、安全運転、省エネ運転及び課題運転について審査する。

ア　安全運転及び省エネ運転

安全運転及び省エネ運転は、同一機会に実施し、競技時間は８分とする。

安全運転は、100 点満点からの減点方式とし、運転技術の基本について審査する。

省エネ運転は、省燃費計で計測した平均燃費を基準点（100 点）とし、消費率を加点・減点方式により審査する。

イ　課題運転

競技時間は４分で、運転技術の基本について審査し、50 点満点からの減点方式とする。

12　合格基準

次の４つをすべてクリアした場合は合格とし、ベストエコドライバーに認定する。

①　学科試験は、おおむね 105 点以上

②　安全運転は、おおむね 70 点以上

③　課題運転は、おおむね 35 点以上

④　省エネ運転は、出場選手の平均燃費の８割以上

13　順位の決定方法

総合得点の上位順とし、同点の場合は次による。

①　過去５年間免許歴を有し、かつ過去５年間無事故、無違反の者とする。

②　実科試験の得点の高い者とする。

③　すべてが同点の場合には、実科試験（省エネ運転）の得点の高い者とする。

14　表　彰

（１）協会長賞

ア　各部門の入賞者に賞状及び副賞を贈る。

各部門の出場選手の３割を表彰する。ただし、第５位までとする。

各部門出場選手が５名未満の場合は第１位のみの表彰とする。

イ　女性ドライバーの出場選手のうち、全部門を通じて総合得点第１位の者に特別賞を贈る。

ウ　合格者全員に合格認定証を贈る。

エ　入賞者を除く出場選手に参加賞を贈る。

（２）南九州交通共済協同組合理事長賞

各部門第１位に副賞を贈る。

15　個人情報の取扱い

本コンテスト参加者の氏名、事業所名、写真等を県トラック協会発行の情報誌及びホームページ等で公表することがあるので、予めご了承の上、お申込みください。

第 22 回ベストエコドライブ・コンテスト競技要領

１　学科試験

（１）安全な交通の方法等に関する知識の会得状況について、正誤方式（○×方式）により試験を行う。

（２）時間は 30 分で、一般常識 10 問、運転常識 10 問及び車両常識 10 問とする。

（３）受験上の注意事項

試験会場において、別途指示する。

２　実科試験

（１）同一機会に実施する安全運転及び省エネ運転の競技時間は８分、課題運転の競技時間は４分とする。

（２）コース内の定められた区間（１．８ｋｍ）において、安全運転及び省エネ運転に係る運転技術の基本等について審査する。

課題運転については別途指定する競技コースにおいて、課題運転に係る運転技術の基本等について審査する。

ア　安全運転及び課題運転は、採点基準に基づき減点方式により審査する。

イ　省エネ運転は、省燃費計で計測した平均燃費を基準点（100 点）とし、燃費率を加点・減点方式により審査する。

（３）減点対象項目

競技（採点）は、乗車するときから降車するときまでとする。

ア　安全運転（省エネ運転を含む）

・　運転姿勢、合図、確認、右左折方法、一時不停止、信号無視、脱輪（大）、脱輪（切り返し）、徐行違反、速度速すぎ（カーブ）、逆行、エンスト等

イ　課題運転

・　脱輪、切り返し、接触、乗る、踏む等

・　課題運転における隘路走行及び方向転換時の切り返しについては、２回目から減点する。

ウ　運転時間（安全運転及び課題運転）

運転時間は、同乗審査員が「発進」を指示したときから、コース終着点で駐車するまでとする。

・　安全運転は、８分経過後は 10 秒ごとに５点減点する。

・　課題運転は、４分経過後は一律２点減点する。

（４）競技の進行

ア　競技中はシートベルトを着用すること。

イ　走行順路はコース図の示すとおりとする。なお、競技中に不明な点が生じた場合は、同乗審査員の指示を受けること。